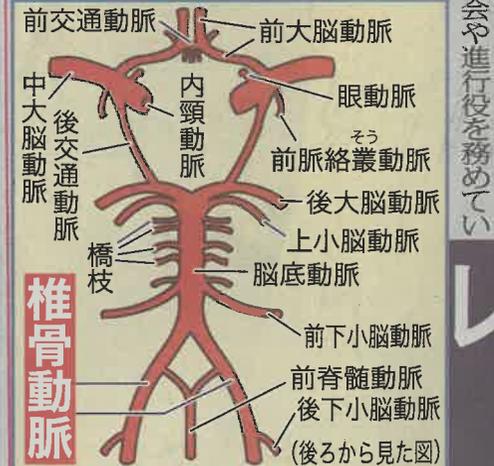
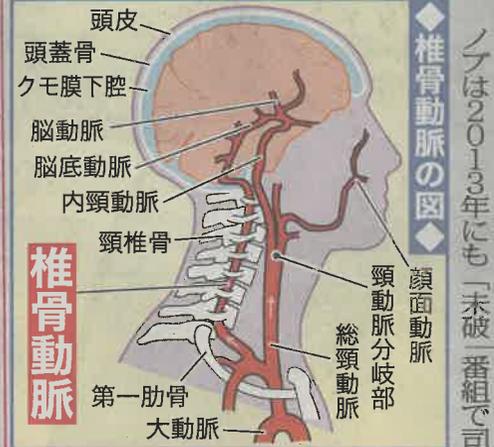


早期の「

首の痛みを感じ、その後も痛みが引かないため、2日に病院を受診。右椎骨動脈解離と診断され、そのまま入院した。同社は「ご心配とご迷惑をおかけいたしますが、ノブの体調回復を最優先とすることへのご理解と、千鳥へのご支援を引き続き賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます」と呼びかけた。

椎骨動脈解離は、首から脳へ血液を送る椎骨動脈の血管



悪化すればくも膜下出血にも

脳神経外科医解説

首には4本の動脈がある。前にあるのが頸(けい)動脈で、首の後ろに2本あり脳へ血液を運ぶ。原因は高血圧と動脈硬化による「動脈解離の大きい」といわれる。

椎骨動脈は、首から脳へ血液を送る椎骨動脈の血管

「椎骨動脈」といって、9年前に未破裂左椎骨動脈解離、今回右椎骨動脈解離と診断されているが、工藤院長は「一般的には、特に繰り返すということはないが、高血圧だったのかもしれない」と指摘

動脈解離は血管が裂けた状態になることで、破れを起こし、重篤になる場合もある。症状は激しい頭痛で「鎮痛剤が効かない頭痛の時は受診した方がいい」とした。

治療は、開頭手術が必要なほど重篤でなければ

「ノブは数日の入院と発表されており、工藤院長は「かなり初期で軽度だったのではないだろうか」と話した。

橋田さんの海洋散骨 一部否定報道にも「終わったこと」

泉ピン子「自分の人生を前進」

朗読劇「すぐ死ぬんだから」の公開ピン子と村田雄浩



朗読劇「すぐ死ぬんだから」公開稽古

女優の泉ピン子(74)が3日、きょう4日に東京・東池袋のあうるすぽっとで初日を迎える朗読劇「すぐ死ぬんだから」の公開稽古を

行った。脚本家の内館牧子氏の同名小説が原作で、終活がテーマ。この日、ウェブメディア「デイリー新潮」が9月にTBSで放送されるが、主演のピン子が呼ばれていないと報道。複数の出演者やスタッフとの不仲が理由とした。

関係者に「なな番組のいい」といい、公開稽古後「水の差し」メン屋の夫と、夫役だ造(73)からが届いたとをアピールで共演してB作さんとらしい」とと明かした。